

品川区議会議員 区政報告

日本共産党



# おくの晋治

区議控室：〒140-8715 品川区広町2-1-36 Tel：03-5742-6818 Fax：03-3778-3088

区政報告について、ご意見、ご要望をお寄せ下さい。  
ホームページ：<http://www.jcp-shinagawa.com/>

## 小中学校給食費の無料化 18歳までの医療費の無料化

### いよいよ4月から実施へ

### さらに、出産費用、子どもの国保料の無料化を

#### 学校給食費無償化 4月から実施

品川区は、4月から小中学校の給食費を完全無償化すると発表しました。無償化を求める区民の運動と共産党の論戦が区政を前進させました。

共産党はこの間、本会議や予算委員会などで憲法にもとづく無償化を何度も求めてきました。

住民とも力を合わせ、無償化を求める請願署名の採択を主張。自民、公明などは請願に反対し、不採択にしてみました。

無償化を拒否し続けてきた区を、区民運動と議会論戦で世論を盛り上げ、昨年の区長選では全ての

候補者が学校給食無償化を掲げざるをえないところまで追い詰めていました。「無償化は暴論」と言って反対した自公などの妨害もはねのけて、ついに実現させました。

18歳まで医療費無料化は、これまで16歳と18歳は入院費のみでしたが、4月から外来も含めて所得制限・自己負担なく無料となります。

#### 18歳まで医療費無料化 4月から実施

子育て支援の充実へ、



おくの晋治プロフィール：1956年愛媛県松山市生まれ。愛光学園中学・高校、東京大学法学部卒。塾講師・家庭教師、品川区議団事務局を経て、2018年9月初当選。現在2期目。西五反田在住。趣味は映画・演劇鑑賞。山田洋次が大好き。

共産党は1993年に0

役割の発揮です。

歳、1歳の乳児を対象に医療費助成がスタートして以来、繰り返し条例提案を行い、対象拡大、所得制限の撤廃を求めてきました。子どもの医療費無料化の対象が少しずつ拡大し、ついに18歳まで実現しました。

**次は高齢者医療の負担軽減**

本来、医療費無料化は社会保障として国が責任をもつて、全国制度として行うべきです。しかし、国に実施する意思がないため、自治体が独自に実施してきたのが子ども医療費無料化です。これこそ、自治体の

役割の発揮です。次は高齢者の医療費負担の軽減へ力を合わせましょう。

**出産費用無料化 7億円でできる**

子どもは社会の宝であり、誰もが安心・健康に産み育てられるようにすべきです。区内での出産費用は60〜70万円。処置等をすればさらにかかります。現在、健康保険で出る42



万円では足りません。

既に港区では平均出産費用の73万円まで健康保険と合わせて補助していません。

品川区の場合同様の制度に必要な金額は7億円です。

自己負担ゼロへ引き続き頑張ります。

**子ども国保料無料化 1・6億円でできる**

国民健康保険には他の保険制度にはない子どもの国保料があります。収入のない子どもにまで保険料を徴収する理不尽な制度です。ただでさえ高すぎる国保料に子どもの分が加わり、子育て世帯には重い負担です。

この間の住民運動と議会論戦で未就学児は半額になりました。

18歳まで無料化を求め、引き続き頑張ります。

無料 生活・法律相談

(日時)

3月3日(金)

午後6時〜8時

(場所)

おくの晋治事務所

(小山2-16-1

ローズハイツ102号)

(電話)

おくの晋治事務所

03-3787-5425

区議会共産党控室

03-5742-6818

あらかじめ電話などでご予約をお願いします。

都心・品川低空飛行の羽田新ルート計画は撤回を

日本共産党